



新着本案内2月号

愛知みずほ大学瑞穂高等学校
瀬木学園図書館
令和2年2月14日

『やさしくわかるデジタル時代の著作権1~3』
山本光, 松下孝太郎著 (021.2/ヤ/1~3)

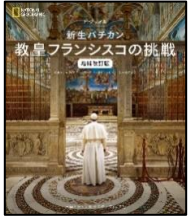


『北欧とゲルマンの神話事典』
クロード・ルクトウ著 (164.3/ル)



文学や芸術や音楽に多大な影響を与えたスカンジナビアとゲルマンの神話世界を詳細に解説しています。

『ビジュアル新生パチカン』
デイブ・ヨダー写真 (198.22/ヨ)



南米出身初の教皇でもあり、庶民派としても有名な教皇フランシスコの素顔を長期密着取材でいきいきと描写しています。

『敗者が変えた世界史 上・下』
ジャン=クリストフ・ピュイソンほか著 (209/ピ/1-2)



大志を抱きながらも敗れ去った13人を、史実を探りながら描きます。

『第二次世界大戦熾烈なるヨーロッパ戦線』
神野正史著 (230.7/ジ)



ドイツの全権委任法成立直後から第二次世界大戦終結までの欧米各国の動きを詳しく解説しています。

『魔法使いの教科書』
オーブリー・シャーマン著 (387/シ)



魔法使いの起源から世界各地に残る神話や物語をイラストとともにわかりやすく紹介しています。

『日本の伝説』 藤沢衛彦著 (388.1/フ/1~9)



日本の伝説424話を分かりやすく紹介・解説しています。

『科学のしくみ図鑑』
ドーリング・キンダスリー社編 (400/ド)



物質の成り立ち、仮想現実などのIT技術、ウイルスや遺伝子など生命の科学など、5分野114テーマにわたって図説しています。

◆博物館の技で自然を調べよう◆
小川誠ほか著 (407/オ/1~3)

『発見と採集』『観察と調査』『標本と工作』

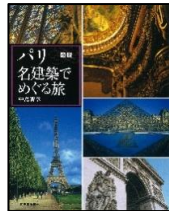


『土の中の美しい生き物たち』
萩原康夫ほか編著 (481.76/ハ)



身近な土の中にいながら目にとまらない小型土壌動物を、美しい生態写真で紹介しています。

『図説パリ名建築でめぐる旅』
中島智章著 (523.35/ナ)



『ガリア戦記』の時代からパリ万博時代まで、歴史的建造物からパリの歴史を紐解く画期的な一冊です。

『一生楽しく浪費するためのお金の話』
劇団雌猫ほか著 (591/ゲ)



趣味も遊びも我慢しない！節約できない人のためのちょっと不真面目なお金の教科書です。

『あいちトリエンナーレ「展示中止」事件』
岡本有佳ほか編 (706.9/オ)



「あいちトリエンナーレ2019」で起こった出来事から、日本社会そのものの不自由さを問います。

『写真みたいな絵が描ける色鉛筆画』
三上詩絵著 (725.5/ミ)



色鉛筆画の基礎知識、練習作品の描き方をプロセス写真で詳しく解説しています。お役立ちテクニックも満載です。

『イマジン?』 有川ひろ著 (913.6/ア)



憧れの映像の世界に飛び込んだ良助は、仲間たちが作品に傾ける熱意に、焦がれるような思いを募らせていく。

『大名倒産 上・下』
浅田次郎著 (913.6/ア/1-2)



借金が積もること二百年、御家を救う手立ては計画倒産！？

『きみはだれかのどうでもいい人』
伊藤朱里著 (913.6/イ)



県税事務所に勤める、年齢も立場も異なる女性たち。見ている景色は同じようで、まったく違っている…。

『勿忘草の咲く町で』 夏川草介著 (913.6/ナ)



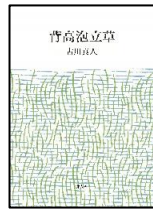
命の尊厳とは何か？答えのない問いに必死で向き合う若き研修医と看護師の奮闘を描いた、感涙の連作短編集。

『火狩りの王 1~3』
日向理恵子著 (913.6/ヒ/1~3)



人体発火病原体に侵された人々が、結界に守られた土地で暮らしている世界で、11歳の灯子と15歳の煌四が出会い運命が動きだす。

『背高泡立草』 古川真人著 (913.6/フ)



第162回芥川賞受賞作品！長崎の島に暮らし、時に海から来る者を受け入れてきた一族の歴史と記憶の物語。

『レス』
アンドリュー・ショーン・グリア著 (933.7/グ)



ピューリッツァー賞(文学部門)受賞作品！作家レスの元に届いた結婚式の招待状。出席を断る口実に、世界中の文学イベントを回る旅を思いつく。

☆☆☆新着DVD☆☆☆

『アルキメデスの大戦』
『グリーンブック』 『ジョーカー』
『マレフィセント2』 『運び屋』
『ワンス・アポン・ア・タイム・イン・ハリウッド』
『二ノ国』 『プロメア』



たくさんのDVDが図書館に入りました。ぜひ、見に来てください。